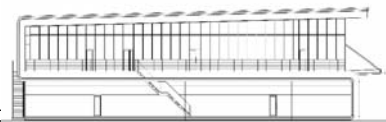


CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	株式会社日本ベルト工業工場新築	階数	地上2F
建設地	静岡県沼津市足高294番83、301番	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	100 人
地域区分	6地域	年間使用時間	4,380 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年8月 予定	評価の実施日	2019年10月25日
敷地面積	5,080 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社 大藪真
建築面積	2,247 m ²	確認日	2019年10月25日
延床面積	2,079 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社 大藪真揮



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.7 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	97%
③上記+②以外の	97%
④上記+	97%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.7

音環境	3.0
温熱環境	2.3
光・視環境	3.0
空気質環境	2.8

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.2

機能性	3.1
耐用性	3.0
対応性	3.4

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア= 2.0

生物環境	2.0
まちなみ	2.0
地域性	2.0

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 2.5

建物外皮の	3.1
自然エネ	3.0
設備システ	2.2
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.4

水資源	3.4
非再生材料の	3.3
汚染物質	3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

地球温暖化	3.1
地域環境	2.9
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項

総合	その他
執務者の快適な居住空間形成のため、昼光率・高さなどにくわえ十分なリフレッシュスペースが確保されている。節水コマ、省水型機器やLED照明を採用することにより環境負荷低減を図っている。	LEDの照明器具を採用している
Q1 室内環境 昼光率が十分に確保されている	Q2 サービス性能 天井高及び階高が十分に確保され、リフレッシュスペースが執務室の1%以上である
Q3 室外環境 (敷地内) 特に無し	
LR1 エネルギー BPIm=0.96、BEIm=0.95	LR2 資源・マテリアル 節水コマに加え、省水型機器を計画している
	LR3 敷地外環境 LCCO2=97%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される